

防災セミナー

いつが来る その時のために

女たちが語る

報道されなかつた本当の
阪神・淡路大震災

災害が起こった時、知っていれば未然に防げることがあります。

1995年1月17日未明におきた震度7の阪神・淡路大地震。45秒でそれぞれ生きてきた人生が壊れてしまいました。

このセミナーでは、避難所でのプライバシーのない生活からくるストレス、人間関係のトラブル、多発した性的暴力などメディアでは取り上げられなかつた女性たちの体験を聞きます。

日時：3月23日(日)
午後2時～4時

会場：イセナおおた
多目的ホール
申込：FAXにて
詳細は裏面参照



この事業はNPO法人男女共同参画おおたが大田区の補助を受けて実施しています。

講演会の詳細

- ◆ 講師：正井礼子さん（NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ代表）
- ◆ 会場：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」3階多目的ホール
JR大森駅より徒歩8分（地図をご覧ください）
- ◆ 対象：どなたでも
- ◆ 定員：100名（申込先着順）
- ◆ 費用：無料
- ◆ 締切：2008年3月15日（土）必着
- ◆ 保育：1歳以上未就学児15名までをお預かりします。ご希望の方は3月15日までに申し込みください。（保育料：ひとり 500円）

講師プロフィール



正井礼子(まさい れいこ)さん

NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ代表

1995年阪神・淡路大震災後に女性支援ネットワークを立ち上げ、被災女性の支援を行なう。予測される大災害に向けて「避難所を性別に配慮した設計に」「女性に対する暴力の防止」など女性の視点からの防災・復興に関する活動を行ない、その後特にDV被害者支援に力を注いでいる。

<出版物>

- 「女たちが語る阪神大震災」～いいたいことがいっぱいあった
- 「災害と女性」資料集
- 「女性に対する暴力について考えるセミナー」報告集
- 「兵庫発 女の伝言板」パート1・2
- 共著「フェミニストカウンセリングの未来」新水社

申込方法

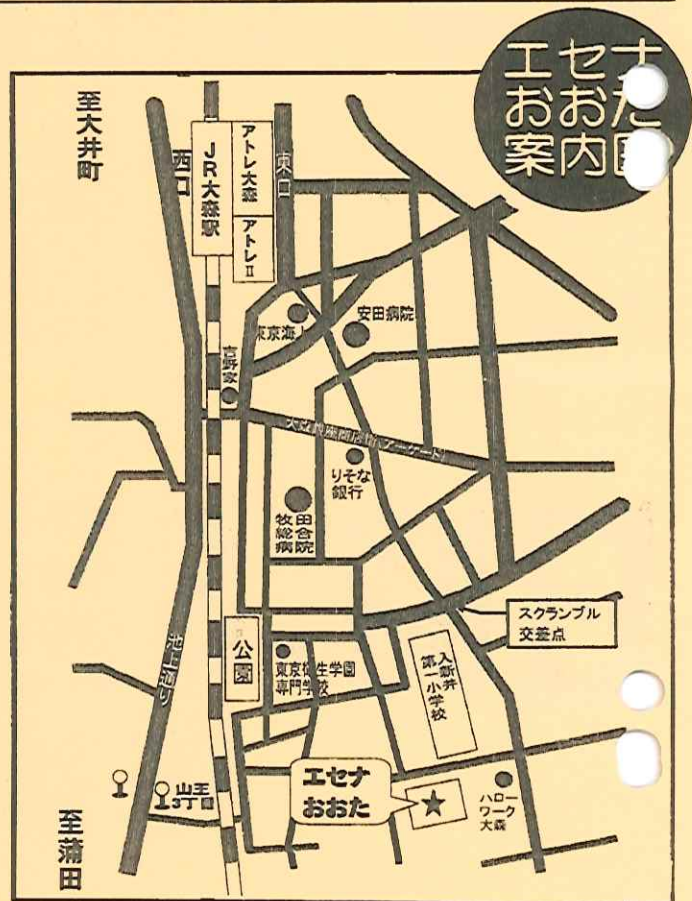
●ファクス、e-mailで下記をご記入のうえお申し込みください。

- ①女たちが語る阪神・淡路大震災
 - ②〒住所 ③氏名（ふりがな） ④年齢 ⑤電話番号
 - ⑥ファクス番号 ⑦お持ちの方はe-mail アドレス
- をご記入ください。

*個人情報適切に管理し、今後の講座のお知らせなどに使用させていただきます。目的以外には使用いたしません。

●申込先

- ファクス：03-5764-0604
- E-MAIL：escena@escenaota.jp



●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。

■主催・問合せ先

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」
〒143-0016 大田区大森北4-16-4
TEL：03-3766-4586
FAX：03-5764-0604
E-MAIL：escena@escenaota.jp
HP:http://www.escenaota.jp

■共催 大田区